

トピックス

官民協働の魅力ある居住地づくりへ 「上町台地マイルドHOPEゾーン協議会」発足

弘本由香里

平成18年(2006年)6月28日、大阪天王寺区の四天王寺本防客殿で、「上町台地マイルドHOPEゾーン協議会」設立総会が行われ、同協議会が正式に発足した。会長・谷直樹氏(大阪市立大学大学院教授)、副会長兼理事・亀井哲夫氏(追手門学院大手前中・高等学校校長)、事務局兼理事・秋田光彦氏(上町台地からまちを考える会代表理事)、会計兼理事・坂本峰徳氏(四天王寺総務部長)ほか理事5名、会員32団体。

協議会のミッションは、「上町台地における歴史に育まれた文化環境と緑豊かな生活環境などを最大限に活かしながら、個性豊かな魅力ある居住地の形成と居住地としてのイメージの向上を図るため、上町台地で研究やまちづくり活動を行う個人・各種団体等と連携・協働し、大阪市HOPEゾーン事業と共に、都市居住のリーディングゾーンとして魅力的な“まちなみ”を将来に引き継ぐこと」である。

大阪市による「地域力を活かした官民協働による魅力ある居住地づくりの推進」施策の一貫として、同市住宅局が、2005年12月に大阪市立住まい情報センターで実施した「住むまち・上町台地フォーラム・2005」に参加したまちづくり活動団体に加え、学校、社寺、鉄道団体等に呼びかけ、協議会設立に向けた準備が進められてきた。

発足後は、各種調査・研究会、広報・情報発信、イベントの開催、まちづくり提案事業助成等、上町台地マイルドHOPEゾーン区域(大川以南・松屋町筋以東・JR環状線の内側)をフィールドに、官民協働で目的達成に向けた取り組みが進められつつある。

アドバイザーとして大阪ガスエネルギー・文化研究所の弘本も参加している。

平成18年度上町台地マイルドHOPEゾーン協議会会員(団体)

【まちづくり】

上町台地からまちを考える会、NPO法人天王寺21協議会、NPOまち・すまいづくり、空堀商店街界限長屋再生プロジェクト、北大江まちづくり実行委員会、五条商店街、西代官山クラブ、にぎわい堂、難波夢おこし会、てんのうじ観光ボランティアガイド協議会、直木三十五記念館、土佐堀研究会、なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会、NPO法人大阪ワッソ文化交流協会、NPO法人関西クリエイターズネットワーク、大阪城甲冑隊

【寺社】

玉造稻荷神社、高津宮、生国魂神社、銀山寺、一心寺、四天王寺、大蓮寺・應典院、堀越神社

【経済団体・企業】

関西経済同友会・都心居住推進委員会、大阪商工会議所天王寺・阿倍野支部、大阪商工会議所中央支部、JR西日本（株）、京阪電気鉄道（株）、近畿日本鉄道（株）

【学校】

高津高校、追手門学院大手前中・高等学校

平成18年上町台地マイルドHOPEゾーン協議会 役員 / 会計監査 / 顧問・アドバイザー

【会長】 谷直樹（大阪市立大学大学院 教授）

【副会長兼理事】 亀井哲夫（追手門学院大手前中・高等学校 校長）

【事務局長兼理事】 秋田光彦（上町台地からまちを考える会 代表理事）

【会計兼理事】 坂本峰徳（四天王寺 総務部長）

【理事】 岸本智嘉子（北大江まちづくり実行委員会 幹事）

北川 央（大阪城天守閣 研究副主幹）

河内正志（近畿日本鉄道株式会社 執行役員不動産事業本部副本部長）

橋本哲実（（社）関西経済同友会 都心居住推進委員会 委員、
日本政策投資銀行 関西支部 副支店長）

【会計監査】 鈴木一男（玉造稻荷神社 宮司）

熊谷晃一（NPO法人天王寺21協議会）

【相談役】

大阪市議員： 新堂庄二氏（中央区）、有本純子氏（中央区）、足高将司氏（天王寺区）、
福島真治氏（天王寺区）

振興町会： 中央区会長・飯野修芳、天王寺区会長・湯浅高昌

区長： 中央区・伊藤友之、天王寺・魚井 優

【顧問・アドバイザー】

顧問： 脇田 修（大阪市歴史博物館 館長）

アドバイザー： 高口恭行（一心寺 長老）

高田光雄（京都大学大学院 教授）

橋爪紳也（大阪市立大学都市研究プラザ 教授）

弘本由香里（大阪ガス（株）エネルギー・文化研究所 客員研究員）